



希望の丘



- ◇ 学校教育目標 長沼の伝統を継承し、先人から学び、地域に尽力できる生徒
高い見識もち、主体的に学びに向かう生徒
社会を創造して、多様な人々と相互理解できる生徒

- ◇ 長沼町小中一貫教育重点テーマ「一人一人の学びをしっかりと支え、誰一人取り残すことのない教育の実現」

＜ 発行者：長沼町立長沼中学校長 渡辺 禎 学校Tel (0123) 88-2567 ＞

師走を迎えます・・・

校長 渡辺 禎

11月も終わりが近づき、色彩豊かな紅葉が楽しめた校庭も銀杏の葉でできた黄色い絨毯が片付いたことで冬の訪れを実感しました。先日は、玄関前のアスファルトに張った薄氷の上を恐る恐る歩く生徒に、いつもながらの本気挨拶で驚かせてしまいあわや転倒?!と思いきや、見事なバランス感覚で回避されホッとした登校時の一場面でした。今日現在で校舎周辺の降雪が確認できたのは二度ばかり、まだ本格的な冬には遠いようですが、この冬が適度な降雪で終わってくれればと願いながら師走を迎えます。

今月12日(土)から5日間、学校閉鎖の措置を執りました。一昨年4月の全道一斉の閉鎖以来となりますが、学校単独としては本校統合後初のです。理由はすでにご承知の通り、新型コロナウイルス感染症の校内感染が疑われるケースを複数確認したためです。

現在の閉鎖の考え方は、以前と違い感染者が複数であっても、感染経路が他の生徒に影響なしと判断されれば教育活動は継続させます。しかし、今回のケースは、校内委員会で状況の把握や分析を行い、ある一定の集団内において複数感染していることが疑われたため、教育委員会や学校医の指導助言を仰ぎながら閉鎖の判断をしました。

なお、感染以外にも閉鎖の理由としたものがありますので以下にお伝えします。

まずは、同居家族や生徒本人が風邪症状でも登校する生徒が複数いたことです。特に3学年に目立ちましたが、テストの実施日に近かったことも原因の一つと考えられます。学校としても、テスト当日の欠席者対応を早めに知らせる必要があったと反省しているところです。

もう一つは、家庭内の濃厚接触による欠席者の多さです。閉鎖を決めた当日(11日)は、これまでない欠席人数となっていました。これには感染者増加の予兆を強く感じたとともに、不幸にも悪い予想が当たってしまい閉鎖中に多くの家庭内感染の報告がありました。

結果、17日から学校を再開しましたが、週明け21日には感染の波の収束が確認できました。しかし、風邪症状による欠席や同居家族の影響で欠席する生徒の数は今後も予想できません。12月に入りすぐに1、2年生の中間テスト、中旬には3年生の期末テストが控えていますが、やむを得ない欠席には必要な対応を準備しています。決して無理をして登校することのないよう、改めて感染対策のルールを確認し、徹底した対応をお願いします。

本日から3年生の受験校最終決定にむけた三者懇談が始まりました。保護者の皆様には、過日の進路説明会でもお話ししましたが、短時間でも充実した懇談になりますよう家庭での話し合いを十分に行なった上で、ご来校くださるようお願い申し上げます。なお、受験方法が多様化していることから、少しでも不安等があれば早めにお尋ねください。

3年生の進路希望調査(最終)をお知らせします。全90名が第一希望だけでも28校33学科を希望しています。複数の受験を予定している生徒も居ることから、慎重かつ正確な進路業務を遂行するよう学校も緊張感を増しているところです。なお、受験手続は、ほとんどが中学校を介して手続きされ、想像以上に厳格なルールのもとで進められます。各家庭におかれましては、各種書類の提出期限の厳守をはじめ、円滑な業務推進にご理解とご協力をお願いします。

最後に、今回(三者懇談前)の調査結果をお知らせします。

長沼24名、岩見沢15名、札幌13名、北広島・恵庭・千歳15名、私立・支援学校等23名

長中生、続く快進撃！

各部が新人チームに切り替わり、新たな船出を迎えている中、新人戦では、女子バスケットボール部が、南空知大会で準優勝し、全道大会北大会への出場権を見事に獲得しました。また、各コンクールにおいても、今年も多くの特典を受賞していますので紹介します。

□ 新人大会 北海道大会北大会出場【12/24～釧路市】女子バスケットボール部（南空知大会準優勝）

□ 令和4年度 長沼町あいさつ・しんせつ・たいせつコンクール

作文部門	最優秀賞	1名
	優秀賞	3名
	佳作	7名
ポスター部門	最優秀賞	1名
	優秀賞	4名
	佳作	5名

各受賞者の氏名は個人情報保護の観点から掲載していません。

□ 第41回全国中学人権作文コンテスト岩見沢地区大会

最優秀賞	1名
優秀賞	3名
奨励賞	4名

□ 第33回伊藤園おーいお茶新俳句大賞

中学生の部	優秀賞	1名【全国ベスト8に相当する賞を受賞しました】
	佳作特別賞	4名
	佳作	2名

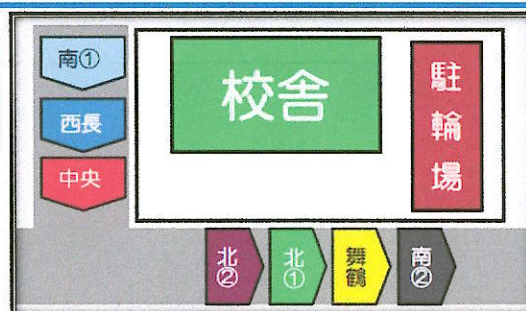
優秀学校賞…上位賞に5名以上が入賞した学校に贈られる賞で、今年は3172校中15校が受賞しました。

冬季の登下校の安全確認

～生徒の送迎に関わるお願いについて～

冬期間は積雪により道路の幅も狭くなることから、スクールバスの停車スペース及び、生徒の安全確保の観点から、学校駐車場、スクールバス停車場、スポーツセンター側道路で

の生徒の送迎を控えるようお願いしています。スクールバスが中学校発の場合は、図のような形で停車をすることになりますので、送迎される場合には、これらの場所を避ける形での対応をお願いいたします。



授業参観・懇談会

12月19日(月)に授業参観・学年懇談会を行います。新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、今回は学年毎に時間帯をずらす形での実施とします。なお、3年生につきましては、三者懇談直後のため、授業参観のみとなります。(時間割は後日連絡いたします。)また、本校の感染対策をご理解いただき、体調不良や発熱などがある場合には、来校をご遠慮ください。

文部科学省が5月に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果についてお知らせいたします。小6と中3を対象とした調査で、今年度は「国語」「数学」「理科」で実施いたしました。全体と各教科について、学年全体の結果を分析したところ、以下のようになっています。

1 平均正答率と経年比較(%) *R2は自校採点のため未掲載 / 理科はR4のみの実施です

	R1			R3			R4(今年度)		
	本校	全道	全国	本校	全道	全国	本校	全道	全国
国語	75	72	72.8	67	65	64.6	67	69	69
数学	65	58	59.8	56	56	57.2	46	49	51.4
理科							48	49	49.3

2. 調査結果から見られる成果と課題

国語科

☆成果

【知識及び技能】の言葉の特徴や使い方に関する事項については、漢字や慣用句の理解において、比較的高い正答率が見られた。ただし、表現技法については、理解度が低いため、改善していきたい。また、無回答の生徒がほとんどいないことや、生徒質問紙の中の国語に関する関心の数値が高いことから、国語科に対する意欲的な態度がうかがえる。生徒の積極的な姿勢を活かし、より質の高い学びにつながる授業の構築ができるように取り組んでいきたい。

●課題

【思考力・判断力・表現力】のB「書くこと」のうち、特に引用の仕方を正しく表現できない生徒が多くみられた。自分の考えを持ててはいるので、それを表現する技術を正確に身につけられるよう、日常の授業の中にも、条件に応じた書き方に焦点を当てた作文課題に取り組ませていきたい。また、C「読むこと」においては、場面と場面、場面と描写などを結びつけて読みとることに課題が見られた。文章の全体を通じて読みとる力を伸ばしていけるように、複数の情報を関連づけながら、文章読解を行うなど、授業の中でも工夫していきたい。

数学科

☆成果

◇知識及び技能の内、確率の意味について「多数回の試行の方が正確である」ことを理解していた。単純に技能として求めるだけではなく、理解につながる授業を展開できた。
◇思考力・判断力・表現力において、具体的な事象を解決する問題(1次関数、ヒストグラムを用いた問題)が例年の全国正答率と比較して高かった。授業及びテスト等でも重点的に扱ってきた点が功を奏したと考えられる。また、数の性質について説明する問題では、例年の全国正答率と比較して高いものの、2年5月時点で高い割合で定着していたが、1年経つと多くの生徒が忘れていた。

●課題

◇知識及び技能の内、1次関数の変化の割合に対する理解度が低かった。また、1年生の最初に扱った素因数分解の書き方について、ほとんどの生徒が忘れていた。勘違いしている現状があった。
◇授業で扱ったことがなかったり、難しい問題について無回答率が高かった。(文字を用いた説明20%、角度の証明30%)分からない問題についても粘り強く取り組む姿勢を全教科で少しずつ育んでいきたい。また、問題で求めていることに対して、正対した答えを書くことや問題文に書かれていることを正確に理解する力をより高めていく必要もある。

理科

☆成果

◇正答率において、「知識・技能」よりもわずかながら「思考・判断・表現」の力が高くなっている。これは、授業中に生徒同士で「教え合い・深め合いや自分の考えを交流する時間」を多く設けている成果と考えられる。
◇無回答の割合も「1.4%」と低く、何か答えを導こう、何か考えようとする意欲的な生徒が多いことがうかがえる。しかし、理科の授業の内容がわかる生徒は7割程度しかおらずに課題や科学的な事象をわかりやすく生徒に伝え、考えさせるかがこれからの授業での取り組みと考える

●課題

◆身近な「生命」分野やタッチパネルの問題などの正答率はイメージや実体験から想像できる設問だったので約62%と高い正答率であったが、抽象的なものや目に見えないものなどを考える設問などは正答率が大きく下がっていた。
◆解説する場面では、どの学級でも「そういうことを聞かれていたのか」「何を聞かれていたのかわからなかった」などの返答から、「問題文を読み取る力」「この実験・観察が何のために行われているのか」をつかめない生徒が少なからずいた。理科だけに限らず全教科において問題文の読解力を高めていかなければならない。
◆「生徒の40%が理科が好きではない。」「25%の生徒はあまり大切ではない」と考えているので、これをいかに肯定的な考え方に変化させることが大きな課題である。

生活・学習状況

☆ほぼすべての生徒が肯定的な回答(90~100%)

- ・朝食を食べている (90%)
- ・毎日同じ時刻に起きている (90%)
- ・先生は良いところを認めてくれる (90%)
- ・自分で決めたことはやりとげようとしている (90%)
- ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う (90%)
- ・人の役に立つ人間になりたい (90%)
- ・友達と協力するのは楽しい (90%)
- ・国語の勉強は大切な (90%)
- ・学習の中でICT機器を使うのは勉強のために役立つ (90%)
- ・道徳の授業では自分の考えを深めたり、話し合ったりする活動に取り組んでいる (90%)
- ◇自分には良いところがあると思う (81%)
- ◇将来の夢や目標を持っている (74%)
- ◇人が困っているときは進んで助けている (85%)
- ◇学校に行くのは楽しいと思う (82%)
- ◇授業でコンピュータなどのICT機器をほぼ毎日活用した (59%)
- ◇授業中に自分で調べる場面でICT機器をほぼ毎日活用した (30%)
- ◇授業では課題解決に向けて自分で考え自分から取り組んでいた (81%)
- ◇学級の生徒との間で話し合い活動を通じて自分の考えを深めたり広げたりすることができていますか (84%)
- ◇学習した内容について分かった点、分からなかった点を見直し次の学習につなげることができていますか (82%)
- ◇総合的な学習の時間では自分で課題を立て情報を集め整理し、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる (80%)
- ◇国語の授業で勉強したことは将来社会で役に立つ (89%)
- ◇数学の授業で公式やきまりなどを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか (84%)
- 平日1日あたりテレビゲームをする時間は2時間より少ない (36%)
- 家で計画を立てて勉強していますか (66%)
- 学校の授業時間以外に、普段1日1時間以上勉強する (48%)
- 土日など学校が休みの日に1日1時間以上勉強する (24%)

本校生徒の学習・生活の傾向

- ・自尊意識、規範意識ともに高い生徒が多く、将来の夢や目標を持ち前向きに過ごす生徒が多い。また、各教科、道徳、総合的な学習の時間、学級活動においても主体的に取り組もうとする生徒も多い。
- ・ほぼ全ての生徒が「ICT機器を学習で活用することは役立つ」と回答している。また、授業中に「ほぼ毎日活用した」と6割程度が回答しており、ICT機器を活用した授業を推進している成果が表れてきていると考える。今後は、個に応じた活用など、さらに有効な活用方法について検証していくことが必要である。
- ・家庭での学習時間が少なく、ゲームを1日2時間以上する生徒も多い。家庭で計画を立て勉強している生徒は全体の66%程度であるが、実効性のある計画にはなっていないと考える。家庭学習については、生徒にタイムマネジメント力を身につけさせ、家庭や小学校との連携を強化するなど、継続的に指導する必要がある。

12月 行事予定

※予定表の見方・・・○印は授業。×印は授業なし。
給食欄の1年○・2年△・3年□の印は給食の有無を表わしています。

日	曜日	行 事	備 考	給食	学 年	校 時						教 科	道 徳	特 活	総 合	合 計	行 事	儀 式	文 化	健 安	旅 行	動 生	生 徒 会	欠 時	部 活	曜 日	日
						1	2	3	4	5	6																
1	木	三者懇談④		○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	進 進 進	5 5 5	1 1 1	0 0 0	0 0 0	6 6 6	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	×	木	1
2	金	1. 2年後期中間テスト 三者懇談⑤		○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	×	5 5 6	0 0 0	0 0 0	5 5 6	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	1 1 1	×	金	2
3	土				1 2 3							0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	土	3
4	日				1 2 3							0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	日	4
5	月	全協・一斉委員会 学習意識調査② 新篠津高等養護オープンスクール	学: 学年・学級独自	○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	学 学 学	/ / /	4 4 4	0 0 0	1 1 1	5 5 5	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	月	5
6	火			○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	6 6 6	0 0 0	0 0 0	6 6 6	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	火	6
7	水	新篠津高等養護オープンスクール		○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	6 6 6	0 0 0	0 0 0	6 6 6	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	水	7
8	木			○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	6 6 6	0 0 0	0 0 0	6 6 6	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	木	8
9	金	SC来校		○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	進 進 進	5 5 5	1 1 1	0 0 0	6 6 6	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	金	9
10	土				1 2 3							0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	土	10
11	日				1 2 3							0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	日	11
12	月	新篠津高等養護オープンスクール		○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	/ / /	5 5 5	0 0 0	0 0 0	5 5 5	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	×	月	12
13	火			○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	6 6 6	0 0 0	0 0 0	6 6 6	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	火	13
14	水	英検		○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	6 6 6	0 0 0	0 0 0	6 6 6	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	水	14
15	木			○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	6 6 6	0 0 0	0 0 0	6 6 6	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	木	15
16	金	3年後期期末テスト (音・美・保体・技・家)		○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	進 進 進	5 5 5	1 1 1	0 0 0	6 6 6	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	金	16
17	土				1 2 3							0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	土	17
18	日				1 2 3							0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	日	18
19	月	参観日	学: 冬休み計画	○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	学 学 学	/ / /	4 4 4	0 0 0	1 1 1	5 5 5	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	×	月	19
20	火			○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	進 進 進	5 5 5	1 1 1	0 0 0	6 6 6	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	火	20
21	水			○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	進 進 進	5 5 5	1 1 1	0 0 0	6 6 6	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	水	21
22	木	SC来校		○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	総 総 総	4 4 4	0 0 0	2 2 2	6 6 6	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	木	22
23	金	全校集会 大掃除 終業日	学: 終業日集会・学活	○ △ □	1 2 3	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	動 動 動	学 学 学	4 4 4	0 0 0	1 1 1	5 5 5	1 1 1	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	金	23
24	土	冬季休業(～1月17日)			1 2 3							0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	土	24
25	日		北海道中学校バスケットボール新人 大会北大会(釧路市)～27日		1 2 3							0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	日	25
26	月				1 2 3							0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	△	月	26
27	火		諸費引落日		1 2 3							0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	火	27
28	水				1 2 3							0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	○	水	28
29	木	学校閉庁日			1 2 3							0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	×	木	29
30	金	学校閉庁日			1 2 3							0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	×	金	30
31	土	学校閉庁日			1 2 3							0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	×	土	31
				総計	17 17 17							1 2 3	89 90 89	4 4 4	3 3 3	0 0 2	96 97 98	1 1 1	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	23	給食 中止 7	17 17 153
				授業日数	160							1 2 3	757 735 760	26 26 26	29 29 29	45 65 59	857 855 874	23 25 25	3 3 3	7 6 6	4 4 4	2 4 4	2 3 3	5 5 5	52 49 37	7	154 153 153

荒天や道路の凍結など、冬期間の登下校時の交通安全に留意するよう声かけをお願いします。